

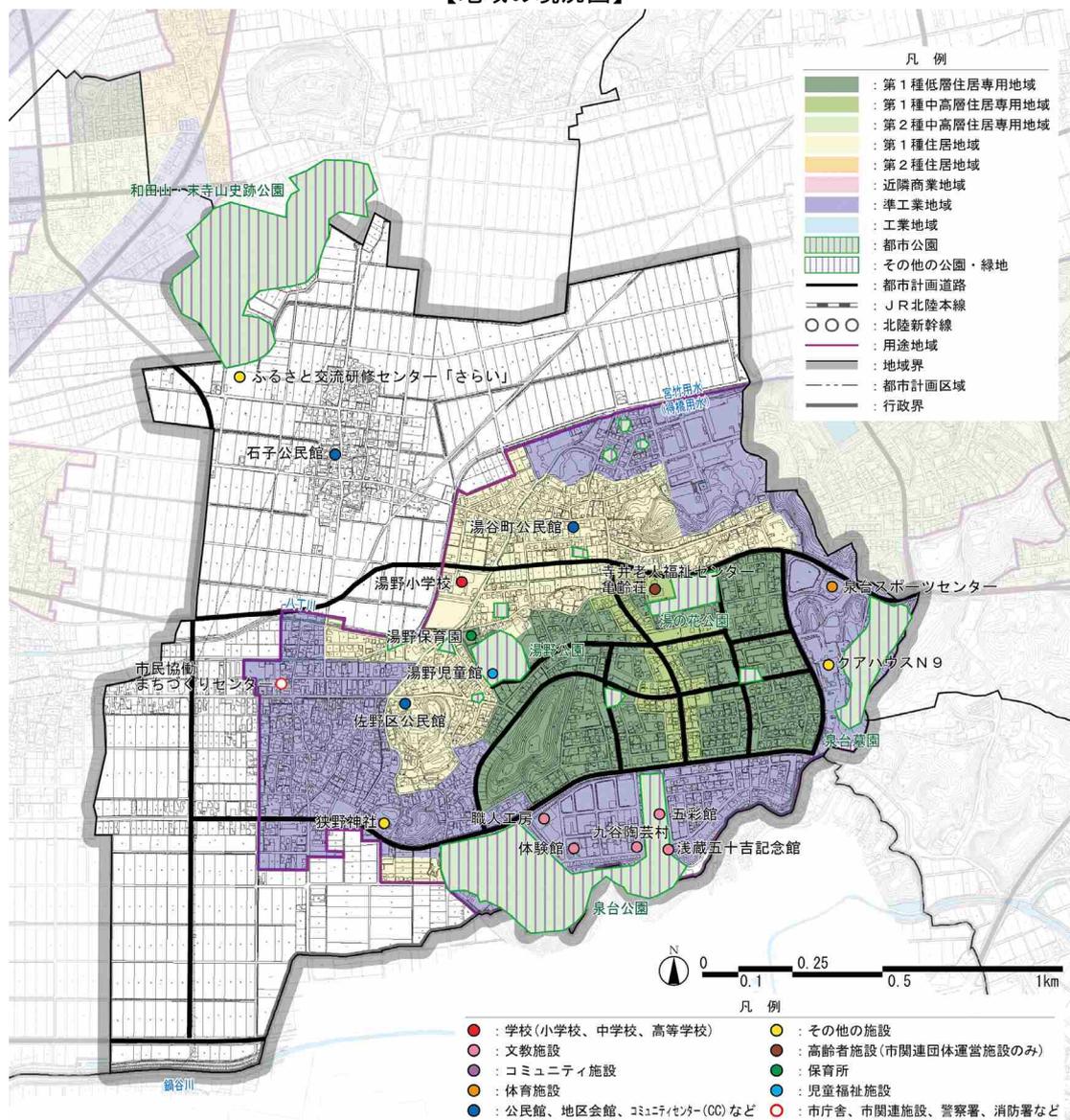
## 6. 湯野地域

### 1) 地域の現況

#### (1) 概況

- ・丘陵地を開発した泉台団地を中心に、市街地が形成されている地域です。市街地は地域の南東部にまとまって存在し、その周りを既成集落、農地が取り巻くように形成されています。また、地域内には温泉が湧出しているほか、本市を象徴する伝統工芸である九谷焼の産地であります。
- ・中心部には湯野小学校が位置し、北部にはふるさと交流研修センター「さらい」や和田山・末寺山史跡公園、東部にはクアハウスN9、南部にはリニューアルされた五彩館をはじめとした、浅蔵五十吉記念館や体験館、職人工房など九谷焼関連施設が集積されている九谷陶芸村や泉台公園などが整備されています。
- ・九谷陶芸村は観光伝統工芸拠点の核として、観光・交流の窓口となる拠点機能を担います。

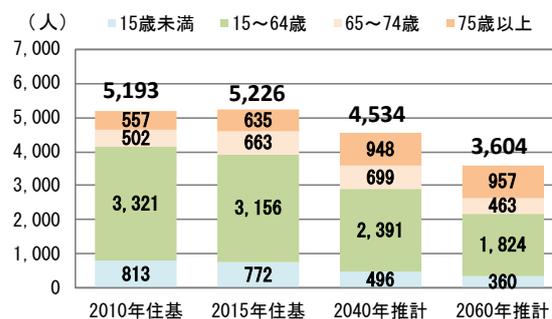
【地域の現況図】



## (2) 人口

- 人口は2015年時点で5,226人であり、2010年から2015年にかけてほぼ横ばいでしたが、2040年には2015年比で約1割減少(▲692人)すると推計されています。
- 年齢構成は、2015年時点は65歳以上が25%でしたが、2040年には36%になり、特に75歳以上が21%になると推計されています。

【人口の推移と将来推計】



出典：能美創生人口ビジョン

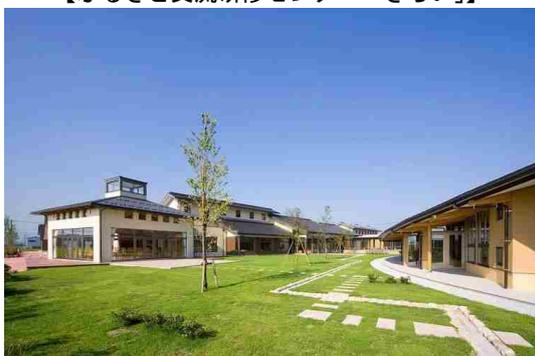
## (3) 交通

- 本地域には能美東西連絡道路や(都)佐野和気線などが地域を横断しています。また、地域西部を(都)栗生佐野線が縦貫しています。
- 泉台団地内には(都)湯野1号線などの都市計画道路が縦横に配置され、団地内の円滑な交通処理がなされています。
- 民間交通事業者によるバス交通が運行するほか、コミュニティバス「のみバス」については、寺井循環バスと市内の東西を広域的に結ぶ連携バスが運行しています。

## (4) 地域環境

- 地域内には八丁川や宮竹用水が流れているほか、寺井温泉や九谷焼といった地域資源に恵まれています。
- 国指定史跡の能美古墳群である和田山・末寺山史跡公園や市指定文化財の狭野神社などの歴史資源が存在しています。
- 旧北陸鉄道能美線の線路跡には、桜並木の続く健康ロードが地域を横断して整備されています。

【ふるさと交流研修センター「さらい」】



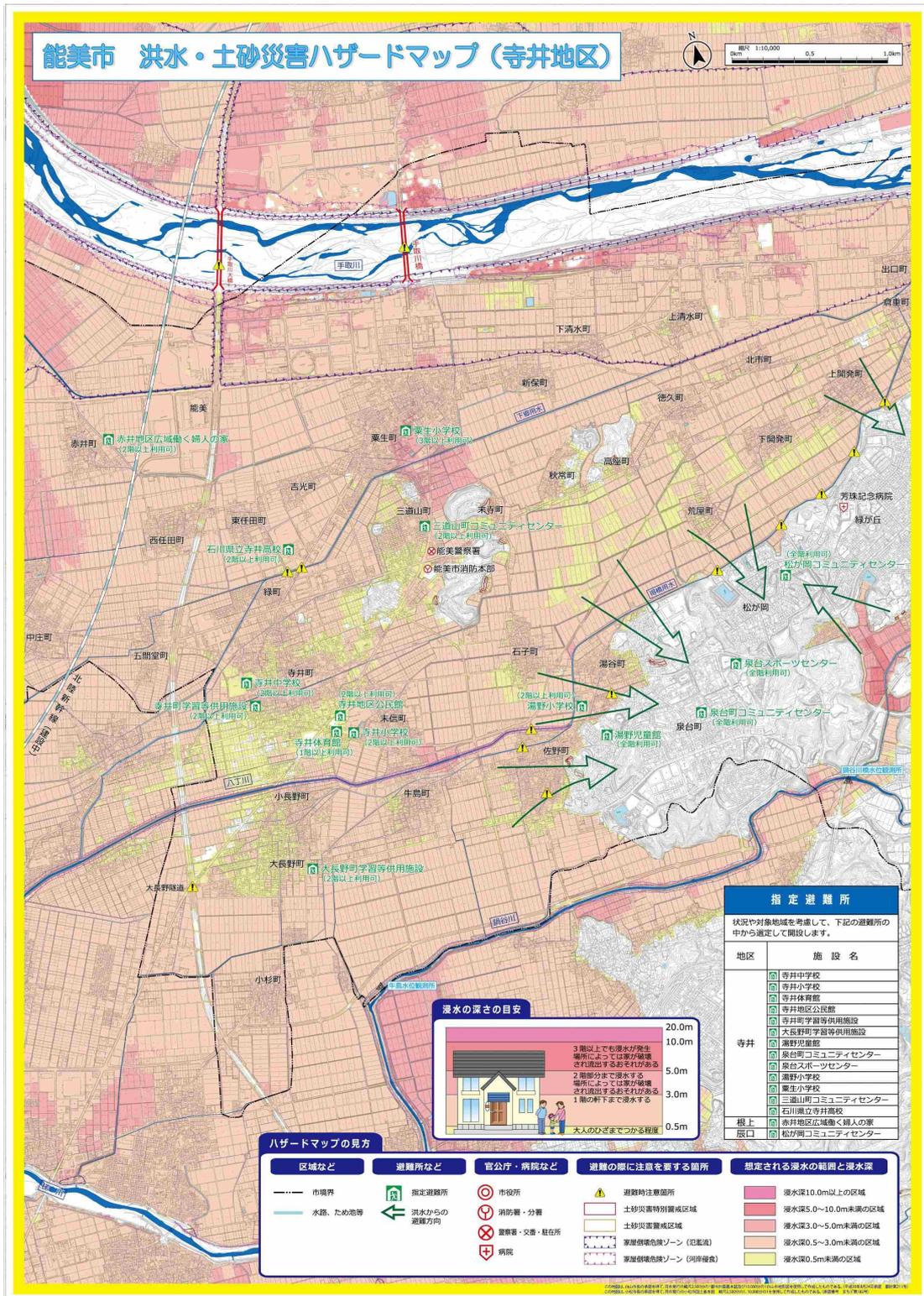
【九谷陶芸村】



(5) 災害

- ・本地域では河川の洪水による浸水想定区域が宮竹用水や八丁川・鍋谷川周辺に指定されているほか、丘陵地の一部で土砂災害特別警戒区域・土砂災害警戒区域が指定されています。

【洪水・土砂災害ハザードマップ】



## (6) 住民意向

- ・市民満足度調査（2017年都市計画関連分野）では、地域全体の平均値よりも満足度の値が低く、重要度の値が高い項目として、「居住環境の充実」「適正な土地利用の推進」「道路の維持・整備」「公共交通の充実」が挙げられます。
- ・これまでのタウンミーティングでの主な意見は、「九谷焼技術研修所の卒業生の市内への受け入れ体制」「寺井高校に工芸科を開設」「空き家対策」「集落ごとのまちづくり計画の策定」「能美東西連絡道路の整備促進」「アドプト制度による史跡公園の維持管理」などが挙げられました。

### 【満足度・重要度】

|                | 満足度   | 重要度   |
|----------------|---|---|
| <b>評価が高い項目</b> | ①暮らしの質の向上<br>②工業の振興<br>③移住・定住の促進                        | ① <u>道路の維持・整備</u><br>②工業の振興<br>③ <u>居住環境の充実</u> |
| <b>評価が低い項目</b> | ①商業の振興<br>②林業・山村の振興<br>③農業・農村の振興<br>③ <u>適正な土地利用の推進</u> | ①歴史・文化・伝統の継承<br>②里山・自然の保全と活用<br>③林業・山村の振興       |

※1 下線は地域全体の平均値よりも満足度の値が低く、重要度の値が高い項目 出典：市民満足度調査（2017年）

※2 次の項目はいずれの地域においても上位を占め、地域差がみられないため除外した

満足度：「上下水道の維持・整備」「歴史・文化・伝統の継承」「里山・自然の保全と活用」「水環境の保全と活用」

重要度：「上下水道の維持・整備」

## 2) 地域の課題

|           |   |
|-----------|---|
| 地域全体      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活に必要な都市機能が集積した地域生活拠点としての機能の維持・充実</li> <li>・空き家・空き地の有効活用</li> <li>・土地区画整理事業等により整備された住宅団地における高齢化への対策</li> <li>・九谷陶芸村を核とした「観光伝統工芸拠点」としての機能拡充</li> </ul> |
| 土地利用      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・九谷陶芸村の活性化</li> <li>・適正な土地利用の誘導による、優良農地の保全および集落の維持・活性化</li> </ul>  |
| 都市施設      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・能美東西連絡道路の整備促進</li> <li>・民間路線バスと連携した、のみバスを含めた公共交通の利便性向上</li> </ul>   |
| 地域環境・地域資源 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財の景観・環境の保全と活用</li> <li>・温泉や九谷焼の保全と活用</li> </ul>   |
| 安全・安心     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川の水環境保全や治水対策および災害時の避難場所・避難経路の確保</li> <li>・急傾斜地における土砂災害への対策</li> </ul>  |

### 3) 将来像・地域づくりの基本方針

#### (1) 地域の将来像

## 伝統文化施設を活かし観光・交流の拠点として にぎわう快適居住の地域づくり

本市の産業・観光を牽引する九谷焼のさらなる振興に向け、施設整備や担い手の確保に向けた土地利用の誘導を図るとともに、能美東西連絡道路をはじめとした交通基盤の整備によるアクセス性の向上により、観光・交流の促進によるにぎわいの創出を図ります。

また、伝統・文化地区と一体となった、良好な居住環境を維持するとともに、湯野小学校を中心とした市街地において日常生活に必要な拠点機能を高め、集落との連携を強化することで、快適でみどり豊かな地域づくりを進めます。

#### (2) 地域づくりの基本方針

##### ①土地利用・拠点整備の方針

本市の観光・交流の核である九谷陶芸村や市民の健康を増進するクアハウスN9等を活かし、にぎわいの創出を促すとともに、みどり豊かで快適な市街地の居住環境の維持・充実や、田園集落の活力を維持・向上する土地利用を進めます。

#### A. 都市系

|         |         |   |
|---------|---------|---|
| 住居地     | 低層住宅地区  | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 泉台団地においては、今後とも低層でゆとりある良好な居住環境の維持・充実を図ります。なお、宅地整備後30年以上が経過していることから、地域住民の高齢化が進んでおり、その対策について検討します。</li> </ul> |
|         | 一般住宅地区  | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 市街地内においては、現状の市街地環境を維持するとともに、九谷焼の担い手の確保や住宅地としての居住環境の向上に努めます。</li> </ul>                                     |
| 文化・史跡地域 | 伝統・文化地区 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 九谷陶芸村周辺においては、九谷焼のさらなる産業振興を目指し、観光および産業支援施設の整備拡充を図るとともに、九谷焼に関係した工場や作業場併用住宅の立地誘導を促進します。</li> </ul>            |
|         | 史跡地区    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 和田山・末寺山史跡公園周辺においては、その環境を保全するとともに、歴史体験拠点としての利活用を促進します。</li> </ul>   |

## B. 田園・自然系

|         |            |   |
|---------|------------|---|
| 集落・田園地域 | 集落地区       | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 集落部においては、将来的にもコミュニティを維持していくため、空き家・空き地も活用しつつ、生活利便施設も含めた住居系土地利用の誘導を図り、集落の活力維持および活性化を図ります。</li> </ul> |
|         | 田園地区       | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 田園部の良好な農地については、無秩序な開発による土地利用の混在を防止し、本市を特徴づける良好な田園環境として保全します。</li> </ul>                            |
| 地域自然活用  | レクリエーション地区 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● クアハウスN9周辺については、良好な自然環境と調和した土地利用の規制・誘導を図ります。</li> </ul>   |

## C. 拠点

|         |  |
|---------|--|
| まちづくり拠点 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 九谷陶芸村を核とした、広域的な観光・交流の窓口となる「観光伝統工芸拠点」としてにぎわい創出を図ります。</li> </ul>    |
| 地域拠点    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 湯野小学校周辺においては、日常生活に必要な機能の集積や交通機能の充実などによる「生活拠点」の形成を図ります。</li> </ul> |

### ②都市施設の整備方針

能美東西連絡道路の一部である（都）高堂泉台線の早期整備や、都市公園の機能充実などにより快適な生活環境の形成を目指すとともに、九谷陶芸村やクアハウスN9、泉台公園などとの連携を強化することで、本市の伝統文化・交流の拠点としての活用を促進します。

## A. 交通施設

|                   |   |
|-------------------|---|
| 主要幹線道路<br>(基幹都市軸) | <ul style="list-style-type: none"> <li>● （都）高堂泉台線については、本地域と他地域を結ぶ幹線道路として重要な路線であることから、早期整備を目指します。</li> </ul>             |
| 幹線道路<br>(地域連携軸)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● （都）粟生佐野線については、地域内外の連携や日常生活を支える重要な路線であり、適切な維持管理による機能維持に努めます。</li> </ul>         |
| 補助幹線道路            | <ul style="list-style-type: none"> <li>● （都）佐野和気線については、幹線道路と九谷陶芸村を円滑につなぐ重要な路線であり、適切な維持管理による機能維持に努めます。</li> </ul>        |
| 主要な生活道路           | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 幹線道路や市街地と集落間のネットワークを形成する主要な生活道路については、今後も地域の利便性を確保するために適切な維持管理に努めます。</li> </ul> |

|         |   |
|---------|---|
| 集落内生活道路 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 歩行者や自転車に優しい安全・安心な道路空間の創出および住民と行政の協働による維持管理を促進します。</li> </ul>   |
| 公共交通    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● のみバスの利便性向上による利用促進に努めるほか、地域ニーズに応じた多様な移送サービスの確保などにより、地域生活拠点と集落の連携強化を図ります。</li> <li>● 公共交通の積極的な活用による利用促進を図ります。</li> </ul> |

## B. 公園緑地

|           |  |
|-----------|--|
| 都市公園      | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 泉台公園については、隣接する九谷陶芸村との連携を図りながら、イベントの開催などによる活用の促進を図ります。</li> <li>● 湯野公園や湯の花公園をはじめとする都市公園については、周辺地域の住民の憩いの場・交流の場として誰もが安心して利用しやすい公園となるよう、バリアフリー化や施設の充実を図ります。</li> </ul> |
| その他の公園・緑地 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 各町会に整備されている小公園については、施設の整備状況に合わせて地域コミュニティ醸成の場、子ども達の遊びの場として充実を図るとともに、適切な維持管理を推進します。</li> </ul>  |

## C. その他都市施設等

|            |   |
|------------|---|
| 海岸・河川・水路   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 自然植生豊かな宮竹用水は、関係機関との調整を図りながら水質保全など水環境の保全に努めます。</li> </ul>   |
| 供給・処理施設    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 上水道については、老朽化した施設・管路の計画的な更新や耐震化を進めるとともに、下水道の適切なマネジメントにより、生活環境の改善、公衆衛生の向上、河川の水質改善を図ります。</li> <li>● 廃棄物では、5 R運動の推進によるごみの減量化を目指します。</li> </ul>   |
| その他の公共公益施設 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● クアハウスN9については、市民の健康増進およびレクリエーション施設として、誰もが安心して利用できるよう施設の充実を図ります。</li> <li>● 九谷陶芸村においては本市を象徴する伝統工芸・九谷焼の振興や後継者育成に向けた施設機能の強化を図ります。</li> <li>● 小学校やその他の公共公益施設については、老朽化に応じた改修や耐震化、バリアフリー化などによる施設機能の維持・充実に努めます。</li> </ul> |

### ③地域環境形成の方針

国指定史跡の古墳群や市指定文化財などの史跡景観を保全するとともに、宮竹用水の水環境の保全・活用を進めます。

|      |  |
|------|--|
| 自然環境 | <ul style="list-style-type: none"><li>● 宮竹用水については、貴重な自然植生の保全や水質保全に努めるとともに、人と自然がふれ合える場所としても活用を図ります。</li><li>● 健康ロードの桜並木の保全に努めるとともに、市民の気軽な健康づくりの場として活用促進を図ります。</li></ul> |
| 地域資源 | <ul style="list-style-type: none"><li>● 和田山・末寺山古墳群や狭野神社社叢などについては、本市の重要な歴史資源として今後も保全に努めます。</li><li>● 寺井温泉については、健康増進やレクリエーションにかかせない貴重な資源として、保全・活用を図ります。</li></ul>        |
| 景観   | <ul style="list-style-type: none"><li>● 和田山・末寺山古墳群の史跡景観の保全に努めます。</li></ul>   |

### ④安全・安心な地域づくりの方針

防災・防犯機能の充実や交通安全の強化、地域福祉による支え合いなどにより、子どもから高齢者まで、誰もが安全に安心して生活することができる地域づくりを推進します。

|       |   |
|-------|---|
| 防災    | <ul style="list-style-type: none"><li>● 適切な維持管理による河川や用水の機能維持・充実に努めます。</li><li>● 近年頻発している震災や大雨のほか、急傾斜地の土砂災害に対しては、自主防災組織の結成・活動支援の推進や各種ハザードマップを活用した情報提供、防災情報伝達システムの構築などによる防災対策に努めます。</li></ul> |
| 防犯    | <ul style="list-style-type: none"><li>● 防犯効果の向上が見込まれる環境面に配慮したLED灯を推進するとともに、関係機関と連携した防犯意識の啓発や防犯パトロールの強化、それらを補完する防犯カメラの設置に取り組みます。</li></ul>   |
| 交通安全  | <ul style="list-style-type: none"><li>● 通学路、生活道路は人優先を基本方針とし、歩行者と自動車の分離や自動車への注意喚起と速度抑制を徹底するため、ハード・ソフト対策の一体的な取組みを推進します。</li></ul>   |
| 地域福祉等 | <ul style="list-style-type: none"><li>● 身近な地域でお互いに支え合う地域活動の核となる地域福祉委員会の活動の充実を図ります。</li></ul>  |

湯野地域 将来構想図

**凡例**

■住居地  
 都 〇 : 低層住宅地区  
 市 〇 : 一般住宅地区  
 系 ■文化・史跡地域  
 〇 : 伝統・文化地区  
 〇 : 史跡地区

■集落・田園地域  
 〇 : 集落地区  
 〇 : 田園地区

■自然活用地域  
 〇 : レクリエーション地区

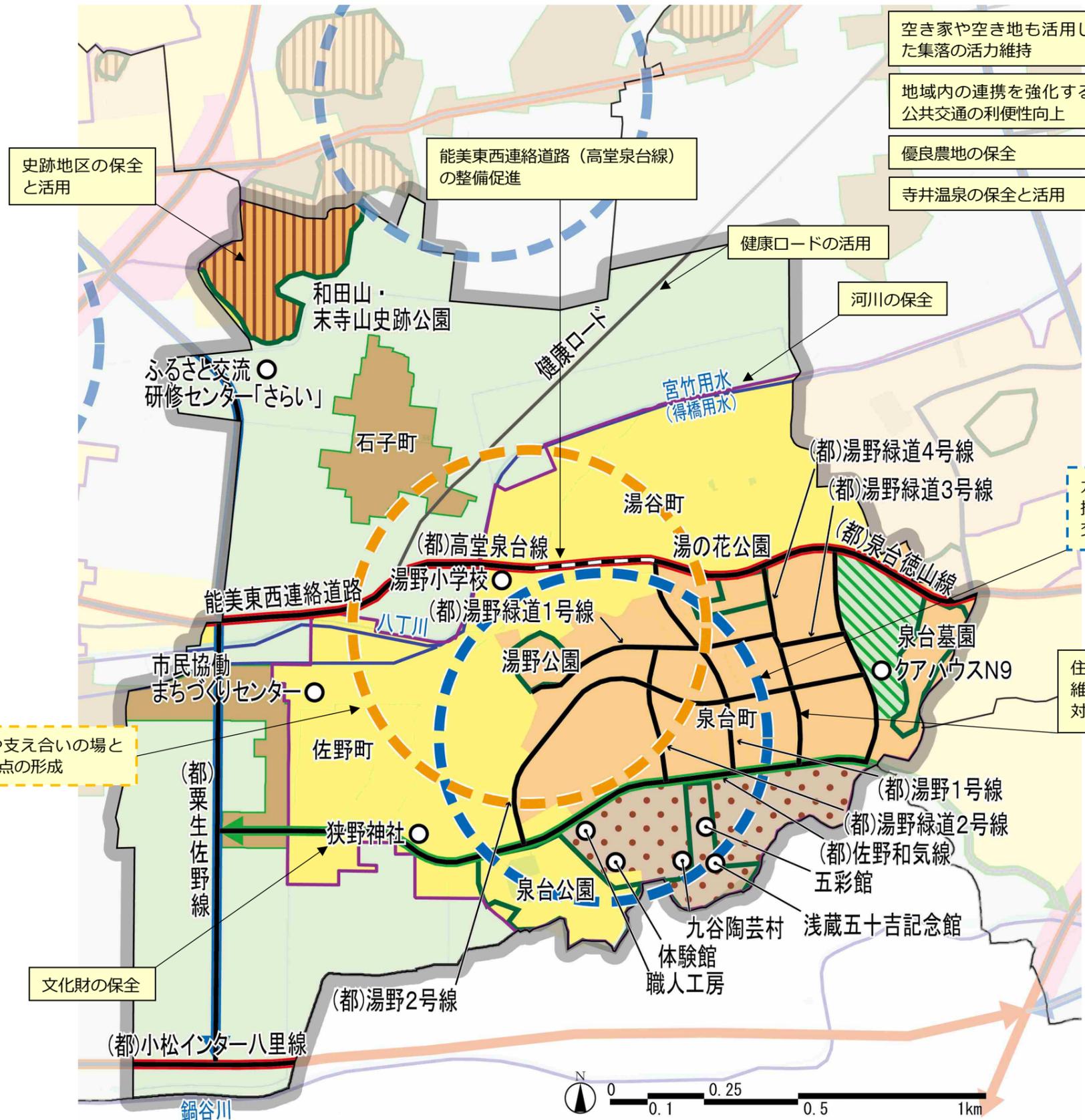
田園・自然系  
 〇 : 都市公園等  
 〇 : 水路・用水  
 〇 : 地域界  
 〇 : 都市計画区域  
 〇 : 用途地域

— : 都市計画道路  
 — : 都市計画道路以外の既成県道  
 <—> : 基幹都市軸  
 <—> : 地域連携軸  
 <—> : 主要幹線

※破線は整備構想区間

〇 : 生活拠点  
 〇 : まちづくり拠点

地域の集いや支え合いの場としての生活拠点の形成



空き家や空き地も活用した集落の活力維持  
 地域内の連携を強化する公共交通の利便性向上  
 優良農地の保全  
 寺井温泉の保全と活用

九谷陶芸村を核とした「観光伝統工芸拠点」の機能拡充による後継者育成や交流人口の拡大

住宅団地の良好な居住環境の維持・充実および高齢化への対策

【「拠点」とネットワークの相関図】

